知事コラム　佐竹敬久のさぁ、やるど！

詰めて遊んだゴールデンウィーク！

一年中で一番楽しい時期はいつでしょう。当然、人それぞれに異なるでしょうが、私の場合、子どもが育ってからは４月末から５月初めにかけてのゴールデンウィークです。

子どもが小さい時分には、それ動物園だ、ピクニックだといって、あちこち連れ回され財布も軽くなることから、ゴールデンウィークはむしろ難行ウィークでした。しかし、子どもも大きくなって相手にされなくなってからは、休みの大半を自分の時間に使えるので楽しい限りです。

秋田市長・知事になってからは、土日祝日も公務が入り丸一日休める日はめったにありませんが、春のゴールデンウィークは、それぞれ家庭サービス中心という形が定着してきたせいなのか、公務や公的な行事もあまり入らず、貴重な自分の時間として好きなことをさせて頂いています。

今年は春の訪れが早く、桜の開花も足早で、さらにゴールデンウィークは記録的な高温の好天続きで、屋外での楽しみに浸った人が多かったのではと思います。

かく言う私の場合は、まずは晴天の日にもかかわらず一日は昼から昔からの麻雀仲間と卓を囲み、晩にはその日の戦果を話のつまに居酒屋で一杯、私は久々に役満（大三元）を上がり一人勝ち、「どうだ」という自慢顔のなかで杯を傾けました。

しかし、自分ばかり遊んでいるのも気が引けるものです。たまにはカミさん孝行ということで親友夫婦と一緒の男鹿一泊旅行、少し奮発してデラックスコース、カミさんから「あなた、お酒は２合まで」と言われながらも、何杯飲んでも「まだ１合半？」、しまいには「明日から飲ませないから！」、ブツブツ言いながらお開きにしました。

そして毎年５月４日は、秋田県のフェアレディＺのオーナーズクラブの合同ツーリング、途中、岩手県と青森県の仲間も合流し、田沢湖を一周し高原スキー場駐車場で数十台の様々な年式のＺを整列させ恒例の記念写真となりました。

四十年前の年式の車を今でもピカピカに整備し乗り続けているマニアや車好きが乗じて寝室と車庫を一緒にした強者などがいて、好きな者同士の集まりは話題に事欠きません。　残る三日はゴルフ三昧、いずれも初夏の陽気のなかで清々しい空気を胸一杯に吸い込み、ＯＢ連発も何のその、半年分のストレスを一気に解消でした。

休養というよりは、連日何かをしていて逆に疲れがたまるのではと思いますが、好きなことに没頭すると不思議に疲れは感じないものです。

ただし、財布だけは相当軽くなったことは確実です。また、詰めて遊んだ分連休明けの仕事はきつく感じられるのは当然です。

来年のゴールデンウィーク早く来ないかな！